氏　名　稲垣　真輔　（INAGAKI Shinsuke）

所　属　薬学部薬学科

職　種　准教授

生　年　1975 年

［**履　歴**］

［**学　歴**］

1998 年 3 月　岐阜薬科大学 薬学部 厚生薬学科 卒業

2000 年 3 月　岐阜薬科大学大学院 薬学研究科 博士前期課程 修了

2003 年 3 月　岐阜薬科大学大学院 薬学研究科 博士後期課程 修了

［**学　位**］

2003 年 10 月　博士（薬学）　岐阜薬科大学

［**職　歴**］

2003 年 11 月　（独）産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 特別研究員

2005 年 9 月　静岡県立大学 薬学部 助教

2007 年 1 月　静岡県立大学 薬学部 講師

2011 年 4 月　（独）産業技術総合研究所 計測標準研究部門 研究員

2013 年 3 月　（独）産業技術総合研究所 計測標準研究部門 主任研究員

2019 年 4 月　（国研）産業技術総合研究所 計量標準総合センター 計量標準普及センター 総括主幹

2022 年 5 月　青森大学 薬学部 准教授（現在に至る）

［**所属学会**］

日本薬学会、日本分析化学会、クロマトグラフィー科学会

［**教育活動**］

［**担当科目**］

薬学部：分析化学Ⅰ、分析化学Ⅱ、機器分析学、日本薬局方概論、分析化学実習、薬学特論Ⅰ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ、物理学実習、物理化学実習、薬学セミナー、卒業研究

全　学：地域貢献演習

［**卒業研究指導**］

2022 年度　3 名

2023 年度　4 名

2024 年度　5 名

2025 年度　4 名

［**ゼミ指導**］

薬学部担任制で 1 年生 1 名、2 年生 1 名、3 年生 3 名を指導

［教育指導に関する特記事項］

分析化学Ⅰ、分析化学Ⅱ、機器分析学、日本薬局方概論においては、講義内容の理解度を高めるため、毎回、問題演習を実施している。

［研究活動］

［研究テーマ］

１．生体機能性分子の新規分析法の開発

２．クロマトグラフィー用新規誘導体化試薬の開発

［著書、論文、総説］

１． Takashi Yarita, **Shinsuke Inagaki**: Characterization of Diarrhetic Shellfish Toxins in the *Mizuhopecten yessoensis* (Scallop) Midgut Gland by High-Performance Liquid Chromatography-Tandem Mass Spectrometry (HPLC-MS/MS), *Anal. Lett.* 56 (2023) 531-540.

２． **稲垣真輔**, 日本薬局方における容量分析法による医薬品の定量及び水分測定法について，ぶんせき，604 (2025) 92-98.

［学会発表］

１．**稲垣真輔**，羽成修康：メシチレンを溶媒とした水分分析用標準液中に生成した酸化物の分析とその酸化物がカールフィッシャー滴定法に与える影響, 日本薬学会第 142 年会，2022 年 3 月 26 日，名古屋.

［学内各種委員］

6 年演習委員会（委員長、特論・卒試担当）、卒業研究委員会、社会連携・イベント・SDGs 委員会、危険物管理委員会、動物実験委員会、薬学教育センター委員、付属総合研究所所員、学術研究会評議員